

# 令和4年度事業計画について

## I. 運営方針

福岡市の老人クラブの歴史は古く、近代日本の老人クラブの起源といわれている「博多高砂会」は明治26年に結成され、福岡市の発展に貢献するさまざまな活動を展開してきました。

戦後、千代の老松会をはじめ多くの老人クラブが誕生し、福岡市老人クラブ連合会が設立された昭和38年には、27校区に25単位クラブ、2,600名余の会員を擁するまでになっていました。以来、先人たちの熱意と努力によって、現在の市老連が形成されてきました。

現在、我が国では、急速な高齢化により超高齢社会を迎え、人の絆がますます希薄化している状況の中で、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増加するなど、私たち高齢者を取り巻く環境はますます厳しいものとなっています。

このような中で、老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その役割は今後もますます期待されるとともに、地域コミュニティの上からも極めて重要となっています。

市老連では、「健康・友愛・奉仕」の三大運動を活動の基本とし、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、地域を豊かにする社会活動に取り組んでいます。一方、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受ける中、日常生活と感染防止対策を両立しつつ、高齢者の心と体の健康維持、人との交流やコミュニケーションの増進を目指し、アイデアや創意工夫を凝らした活動に取り組み、人生100年時代を見据えた元気な高齢者を増やす明るい長寿社会づくりや保健福祉の向上に努めることを目的に、次の重点目標を推進してまいります。

### 《重点目標》

1. 高齢者の健康づくり、生きがいづくり、仲間づくりの推進
2. 高齢者の相互支え合い、社会奉仕事業
3. 老人クラブの活動強化・育成・普及啓発事業

## Ⅱ. 事業実施計画

### 1. 高齢者の健康づくり、生きがいくくり、仲間づくり事業の推進

- (1) 健康づくり・介護予防の推進
  - ① 健康づくりリーダー研修会の開催
  - ② いきいきクラブ体操の普及・実践
- (2) 生きがいくくり、仲間づくりの推進
  - ① 高齢者美術展の開催
  - ② 高齢者囲碁・将棋大会の開催
  - ③ 高齢者保健福祉大会の開催
  - ④ 高齢者ゲートボール大会の開催
  - ⑤ 高齢者グラウンド・ゴルフ大会の開催
  - ⑥ 高齢者ソフトダーツ大会の開催
  - ⑦ 全国健康福祉祭（ねんりんピックかながわ大会）への参加
  - ⑧ 高齢者農園事業の実施

### 2. 高齢者の相互支え合い、社会奉仕事業

- (1) 友愛訪問活動の充実
  - ① 1クラブ1友愛訪問班づくりの推進
  - ② ひとり暮らしやねたきりの高齢者等の友愛訪問事業の推進
- (2) 伝承活動及び社会奉仕活動による社会参加
  - ① 地域文化の継承など伝承活動の推進
  - ② 社会奉仕の日（9月20日）における美化活動及び環境にやさしい活動の推進
- (3) 地域活動促進事業の実施  
ボランティア活動や仲間づくり活動、健康づくり活動を通じた地域活動促進事業の推進

### 3. 老人クラブの活動強化・育成・普及啓発事業

- (1) 会の運営及び関係団体との連携強化
  - ① 会の運営  
総会、理事会、委員会及び専門部会等の開催

② 区老連等との連携の強化

ア. 各区老人クラブ連合会、各校区（地区）老人クラブ連合会との連携の強化

イ. 単位老人クラブとの連携の強化

③ 関係団体及び機関との連携

ア. 全国老人クラブ連合会、九州各県・指定都市老人クラブ連合会連絡協議会と連携し、各種事業の推進

イ. 福岡市、福岡市社会福祉協議会、福岡市自治協議会及びその他関係機関と連携し、各種事業の推進

(2) 会員増強運動の推進

① 運動目標

ア. 1校区1クラブの増

イ. 1クラブあたり会員3人増

② 4つの運動

運動1「勧誘から始めよう！」

～会員一人ひとりが勧誘の担い手です～

運動2「クラブをPRしよう！」

～知られていますか、あなたのクラブ～

運動3「新規クラブをつくろう！」

～すべての地域にクラブの設置を～

運動4「解散クラブ“0”をめざそう！」

(3) リーダー研修の充実

① 老人クラブリーダー養成研修会の開催

② 女性部会研修会の開催

③ 健康づくりリーダー研修会の開催（再掲）

④ 全国老人クラブ大会への参加

⑤ 九州ブロック老人クラブリーダー研修会への参加

- (4) 特殊詐欺被害防止及び交通事故防止の啓発・啓蒙
  - ① 広報紙「ふくふくクラブ福岡」やホームページでの注意喚起文書等の掲載
  - ② 専門部会や研修会での啓発・啓蒙講座の開催
  
- (5) 広報紙「ふくふくクラブ福岡」の発行・ホームページでの情報発信
  - ① 老人クラブの活動状況の紹介など、老人クラブの魅力の発信
  - ② 生活や地域の情報など、老人クラブに関する情報の発信
  
- (6) 会員の福利厚生事業等の推進
  - ① 「指定旅館」及び「指定日帰り温泉施設」事業の推進
  - ② 老人クラブ傷害保険及び老人クラブ賠償責任保険の加入促進
  - ③ 老人クラブ会員章及び図書等の普及促進

#### **4. コロナ禍における活動の推進**

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響による、外出機会や人との交流が少なくなり、高齢者の体力の低下や社会的孤立が懸念されるため、新しい生活様式による感染防止に配慮した活動を推進する。

- (1) 屋内・外で行う活動の推進
- (2) コロナに負けない健康づくり（フレイル予防）の推進

#### **5. 市老連創立60周年記念事業**

市老連は昭和38年1月20日（1963年）に設立され、令和5年（2023年）に創立60周年を迎えることから、60周年記念事業を実施する。

なお、記念事業の内容については、高齢者保健福祉大会やグラウンド・ゴルフ大会等のメイン事業を記念大会として、市老連事業の予算の範囲内で行う。